



2026/1/24

2026/9/27 一部改訂

2026 舞洲ジュニアシリーズ レース規則書

1) 舞洲ジュニアシリーズについて

舞洲ジュニアシリーズはジュニアドライバーがレンタルカートレースを楽しむイベントです。

楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう全ての参加者は規則を守って、スポーツマンシップとお互いをリスペクト(尊重)する心を大切にしてください。

上記にご賛同および本規則をご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

2) 参加対象及び参加資格 ※以下の条件をすべて満たしたドライバーのみ参加できます。

- ①心身ともに健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求できる方、スポーツマンシップ及びドライバーモラルを必ず守れる方。
- ②「人のミスや、クラッシュを望むことを言わない」「人の悪口を言わない」「人を傷つけない」「怒らない」「怒らせない」を守るドライバーと保護者の方。
- ③走行中に他の参加者と接触してしまった場合、走行後にお互い謝る事が出来る方。
- ④全選手、観戦者、レース運営関係者の安全を最優先に行動できる方。
- ⑤小学校2年生、125cm以上～2026年1月1日時点で14歳までの方。
- ⑥ISK 大阪舞洲店の通常ジュニアカートでのベストラップが39.999以下の方。
- ⑦レースで使用する Sodi LR5 カートを安全に運転できる方
- ⑧SWS に選手登録をしている方。(登録がまだの方は、SWSホームページから登録の上、エントリーをお願いします。)

3) 開催日、レース方式

①舞洲ジュニアシリーズ 2026 は以下の日程で開催します。

Rd.1,2:4月5日 Rd.3,4:5月31日 Rd.5,6:6月28日 Rd.7,8:7月19日 Rd.9,10:9月20日
Rd.11,12:10月25日 Rd.13,14:11月29日 予備日:12月27日

②使用コースは当日発表とします。

③レース方式は以下の通りとします。

1. 第1レース予選 6分間
2. 第1レース決勝 10分間
3. 第2レース予選 6分間
4. 第2レース決勝 10分間

となり、各ドライバー合計4ヒートの走行となります。

※悪天候の場合も基本的にレースは開催されます。雨具等は各自でご準備をお願い致します。

ただし、暴風雨や雷雨、警報発令時などの場合はレース短縮、中断、中止をする場合があります。

※気象状況によりスケジュールを前後させる場合や休憩時間を設ける場合などがございます。

※レース中止の場合、後日開催日を変更して開催する場合があります。

4)エントリー方法

①申込開始日

年間エントリーの申込は 2 月 1 日 10:00～2 月 15 日 23:59 までとします。
スポットエントリーの申込は第 1 ラウンドのみ 2 月 16 日 12:00～、第 2 ラウンド以降は前戦開催日の 18:00～申込開始とします。なお、申込方法はネットエントリーの先着順とし、エントリー期限はフルエントリーまで、もしくはイベント開催日の 3 日前までとします。

②募集人数

エントリー募集人数は 24 名とし、それ以降のエントリー希望者はキャンセル待ちとなります。
なお、開催日 1 週間前までにSWS登録ドライバーが 6 名に満たない場合、不開催となります。

③参加費

年間エントリーの場合:1 名 70,000 円
スポットエントリーの場合:1 名 12,000 円(1 ラウンド 2 レース分)
参加費のお支払いはお振込み、現金、ISK 大阪舞洲店で利用できるキャッシュレス決済が利用可能です。
※振込手数料は参加者負担となります。また現金以外でのお支払いは ISK ポイントの付与はございません。

〈振込先〉	金融機関名:PayPay 銀行 支店名:ビジネス営業部 口座:普通 8136693 口座名義:カ)アイエスケーヨヤクカンリ ★お振込みの際は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。 例:マイシマタロウ 0402 ※お振込みでのお支払いは、確認のため 3 日前までにお願い致します。
-------	---

④キャンセル規定

エントリーをキャンセルされる場合はキャンセル料が発生する場合があります。返金の際はキャンセル料との差額を店頭にて返金します。
お振込みでの返金を希望される場合は返金手数料として 1,000 円を引いた差額分を返金致します。
現金・お振込み以外でのお支払いをされていた場合返金額合計×5%の返金手数料が発生します。キャッシュレス決済でお支払いのお客様はご注意ください。

〈キャンセル料〉	大会開催日 8 日前までのキャンセル:0% 大会開催日 2 日前までのキャンセル:10% 大会開催日前日のキャンセル:50% 大会開催日当日のキャンセル:100%
----------	--

5)開催スケジュール

①タイムスケジュール

レース参加人数、レース終了後の審議により時間変更を行う場合があります。

8:00	受付開始
8:00～8:40	受付、予選組み分け、体重計測、写真撮影
8:40～9:20	ルール説明、組み分け発表
9:20～10:10	第 1 レース 予選(1 組 6 分)A 組→B 組→C 組
10:20～11:40	第 1 レース 決勝(1 組 10 分)C 組→B 組→A 組
12:00～12:50	第 2 レース 予選(1 組 6 分)A 組→B 組→C 組
13:00～14:20	第 2 レース 決勝(1 組 10 分)C 組→B 組→A 組
15:00～15:30	表彰式

②予選タイムアタック

- 各レース前に予選タイムアタックを行い、総合結果で当該レースの組分け及びスターティンググリッドを決定します。なお、ベストタイムが同タイムの場合、セカンドベストタイム順で予選結果を決定します。
- 予選の組分けは受付時に抽選を行いくじ引きでカート番号を決定しますが、マシントラブル等により車両が変更となる場合があります。
- 予選各組間で著しい路面コンディションの変化があると競技長が判断した場合、予選総合結果ではなく予選各グループの上位から決勝の組分けを行います。その場合、各組同一順位のラップタイム順でグリッドを決定します。
- 予選中に著しいマシントラブルが発生した場合、レッドフラッグを提示しセッションをやり直す場合があります。

③決勝レース

- 予選タイムアタックの結果により各組への組み分けとスターティンググリッドを決定します。
- 参加人数が割り切れない場合、A組の人数が多くなるように組分けを行います。
- 各レースの使用カートはレース前に抽選を行いますが、マシントラブル等により車両が変更となる場合があります。
- 決勝レーススタート方法は第1レースはローリングスタート、第2レースはグリッドスタートとします。レーススタートは日章旗で合図を行い、ローリングスタート時はコントロールラインを超える前に追い越しをした場合、グリッドスタート時は前輪がグリッド線を踏んでしまった、もしくはグリッドスタート時に前輪がグリッド線を越えた場合は並びなおしの上、フライングとなります。
- 走行中、車両に致命的なトラブルが発生した場合、全車両が1周をクリアしていない場合に限りレースをリスタートする場合があります。

6)車両規定

- ①使用するカートは予選時、決勝レース時共に抽選によって決定します。ただし、車両トラブル等により抽選されたカートが使用できないと判断した場合、車両交換となります。その際の使用車両を選ぶことは出来ません。
- ②走行中はシートベルトの装着を必須とし、使用車両に対しての加工や機器の装着は一切禁止とします。
- ③走行中にマットや装備品が落下した場合、後続車の走行に影響を与えたと判断した場合は走路妨害ペナルティとなる場合があります。ただし、接触等の衝撃により車載カメラやカートのパーツが脱落した場合はこの限りではありません。
- ④マシントラブルが起ってしまった場合、オレンジボール旗とカート番号を提示します。ピットに戻りスタッフの指示に従ってください。
- ⑤コース内でマシントラブルにより停車した場合はカートから降りずにスタッフの到着をお待ちください。到着後はスタッフの指示に従いカートから降り、装備品を装着したままピットまで戻ってきてください。
- ⑥ドライバーがカートを修理や調整する行為を禁止とし、エンジンを自分で切る行為も禁止とします。(ドライビングポジション調整を除く)
- ⑦ピット内やレーススタート前等、ペダルを両踏みする行為はエンジントラブルの原因となる場合があるので禁止とします。
- ⑧マシントラブルが起ってしまった場合、スペアカーがある場合は乗り換えとなりますが、ない場合リタイヤとなることがあります。
- ⑨多重クラッシュ等によるマシントラブルにより使用車両が著しく減ってしまった場合、組み分けを変更して開催する場合があります。
- ⑩車両のシートベルトやペダル等のポジション調整はドライバーが最終確認をする事とし、レース中のトラブルに対しての保証はありません。

7)ウエイトルール

- ①ドライバーの規定重量を装備品込みで52.5kg以上とします。ドライバーの体重が足りない場合車両左側にウエイトを搭載します。尚、ウエイトは2.5kg刻みで搭載し最大15kgまでとなります。15kgのウエイトを搭載しても52.5kgに満たない場合のペナルティはありません。体重計測時の装備品にはマットを含むことが出来ますが、マットを含めて体重計測をした場合は途中で使用マットの変更が出来ません。自作マットを使用する場合は、**重量増を目的とした加工は禁止**とし、プラスチック又は柔軟性のある素材のマットのみ使用可能とします。
- ②体重計測は受付後の1回となります。体重計測時に計量中の重量を増やす事を目的とした「計量途中での飲水・計量途中での装備品変更・計量後の装備品変更」を禁止します。(体重計に乗った時点での重量が採用されます。計測後の飲水等は可能です。)
- ③ウエイト器具(走行に不要な物)の装着は禁止とし、不正行為が確認された場合は当該レース最下位となります。

- ④各セッション前に抜き打ちで再計量を行う場合があります。
- ⑤雨天時など途中天候が変化によりレインコートなどの装備品の変更があると判断した場合、全選手の再計量を行う場合があります。

8)ドライバー規定

①大会参加者の装備品は以下の通りとします。

	義務	推奨	NG
ヘルメット	フルフェイスヘルメット(シールド付き)	クリアバイザー	ジェットヘルメット・シールドの無いヘルメット
服装	長袖、長ズボン	レーシングスーツ	半袖、半ズボン等露出の多い服
グローブ	滑り止め付き手袋	レーシンググローブ	素手、指出し手袋
靴	スニーカー	レーシングシューズ	サンダル、ヒール付きの靴
その他	ネックガード	リブプロテクター	スカート、はためく装備品、首に付けるカメラ

- ②ドライバーの装備品レンタルは行いますが、数に限りがある為先着順とします。
- ③悪天候時も基本的にはレースを開催しますが、雨具はレンタルの数が少ないため各自での準備をお願い致します。
- ④参加者の走行をアシスト、若しくは妨害するような機器の使用や、携帯電話及び各種電子機器を使用しての参加者との通信を禁止します。
- ⑤走行シーンを録画するカメラを使用する場合はヘルメットなどに脱落しない様に取り付けて下さい。脱落した場合はペナルティの対象となる場合があります。また、脱落等による機器の故障に対しての保証はありません。
- ⑥露出の少ない服を着用している場合でも、アンダーウェアのみ着用等でクラッシュ時に身体を保護できない服装だと判断した場合、上着の着用を命じることがあります。
- ⑦走行中の装備品の不備に対して(ヘルメットのアゴひも、手袋未装着、シートベルト外れなど)オレンジボール旗を提示します。提示されたドライバーはピットインし装備品を整えてから再出発となります。必ず走行前に自身で確認して下さい。
- ※走行中に装備品不備の疑惑がある場合、走行後に装備品の確認を行う場合があります。不備が認められた場合、ペナルティとなります。

9)安全について

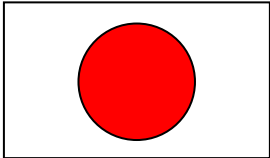
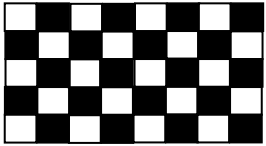
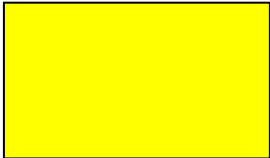
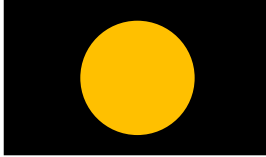
- ①レースに参加する人をケガさせないようにしてください。危険な行為に対してはペナルティを取る場合があります。
- ②ピットイン、ピットアウトする時は後続車への合図として手上げを行うこと。手上げをする際は後続車に見えるようにヘルメットよりも高い位置へコース側の手を上げてください。
- ③ピットロード、ピット内は安全な速度で走ること。ピットでバリアや他のカート、ドライバーに接触した場合ペナルティになることがあります。
- ④走行中、空気抵抗を減らすためにストレートで下を向く行為は前方不注意となりクラッシュや旗の見落としの原因となる為禁止とします。
- ⑤スピン等によりカートが止まってしまった場合、両手を上げ後続車に対し停車していることをアピールして下さい。自力で復帰できる場合は後続車がきていないことを確認してから復帰してください。後続車の妨害をしてしまった場合、ペナルティになる場合があります。自力で復帰できない場合、カートに乗車したままお待ちください。運営スタッフにより復帰をお手伝いします。
- ⑥コース上にマシンが停車している場合、「イエローフラッグ」でお知らせします。イエローフラッグ提示中はスピン、クラッシュ、追い越しが禁止となり、禁止行為を行った場合ペナルティの対象になる場合があります。
- ⑦コースの破損や多重クラッシュ、計測器トラブル、天候の急変等によりレース継続が危険であると判断した場合、「レッドフラッグ」を提示し、レースを一時中断する場合があります。レッドフラッグが提示された場合、走行中のドライバーは徐行してスタッフの指示する場所で安全に停止してください。レッドフラッグ提示後はスピン、クラッシュ、追い越しが禁止となります。
- ⑧レース再開が可能となった場合は原則中断したセッションから再開とし、再開方法は原則当該レースのスタート方法としますが、中断原因や状況によっては再開方法の変更、セッションの短縮、レースの中止となる場合があります。

10)コース・バトルのルールについて

- ①コースは白線内が走路扱いとし、白線を4輪が脱輪した場合コースアウト扱いとなります。特設コース等白線が引かれていない部分を使用する場合はルール説明時に基準を発表する事とします。
- ②バトル中、カート同士が並んでいる状態の場合、お互いの走るスペースを残して走行してください。相手の走るスペースを残さなかった場合、クラッシュの原因になる場合やペナルティを受ける場合があります。
- ③相手を押しだす行為や、スピンさせる行為などはレース後ビデオ判定の上でペナルティとなる場合があります。
- ④相手を挑発する行為、指をさして抗議する行為、不快に見える行為は禁止とし、発見した場合ペナルティとなることがあります。

11)フラッグについて

- ①使用するフラッグは以下の通りとします。尚、参加にあたって旗の意味をしっかりと理解しておいてください。

	【日章旗】 競技スタートの合図		【チェッカーフラッグ】 競技終了 追い越し禁止 スピン・クラッシュ禁止
	【イエローフラッグ】 コース上に停止車両あり 追い越し禁止		【レッドフラッグ】 レース中断 安全なスピードまで落として指示された場所で停車する
	【ブルーフラッグ】 後方の車両に安全な場所(ストレート)で進路を譲る		【オレンジボール】 装備品の不備やカートの故障 ピットインして装備品を整えるもしくは車両交換を行う

- ②残り1周ボードやゼッケン番号を示すボードを使用する場合があります。自分の乗っているカート番号を覚えておいてください。

12)ペナルティについて

- ①ルールに違反した場合は、ペナルティが課せられる場合があります。ペナルティ内容はタイムアタック時1回につきベストラップ抹消、レース時1回につきレース結果に5秒加算ペナルティとなります。ペナルティ対象の行為を繰り返す、または著しく安全を損なう行為などの場合、失格となる事もあります。
- ②走行中のプッシング、無理な追越し、幅寄せ、過度なブロッキングや進路変更、ピット内危険走行、タイムアタックの妨害などの危険行為は競技長の判断で警告又はペナルティ、著しく危険な場合はレース失格となります。
※前方カートの失速や混戦時の不可抗力による接触、イエローフラッグ区間やチェッカー後の前方車両のスピン、クラッシュによる追越しや、並走でチェッカーを受けた場合などやむを得ないレーシングアクシデントと判定した場合、ペナルティを科さない場合があります。
- ③レース中、軽い接触によるポジションアップを行ったドライバーが、接触相手のドライバーに対しポジションを譲り順位を戻した場合は、接触場所から1周以内にポジションを戻した場合に限りペナルティの対象外とする場合があります。
※競技長の判断により重い接触と判断した場合や、接触により相手カートが著しくタイムロスをしてしまった場合はペナルティの対象となる場合があります。
- ④ペナルティ一覧は以下の通りとします。

	違反行為	ペナルティ
タイムアタック	ピット出入口の著しいラインカット フラッグ無視 走路妨害 ダブルチェッカー 危険行為 装備品違反(走行後に見つかった場合)	ベストラップ抹消 ※繰り返した場合、抹消後のベストラップを抹消する場合や、全ラップ抹消となる場合があります。
決勝レース	ピット出入口の著しいラインカット フライング 走路妨害(ジグザグ走行) フラッグ無視 プッシング 幅寄せ ブロッキング ダブルチェッカー 危険走行 装備品違反(走行後に見つかった場合)	1 回につき 5 秒加算 ※繰り返した場合や著しい危険行為と判断した場合、失格となる場合があります。
その他	自分の走行順以外でピットに進入する	1 回につき 15 秒加算

13)失格について

失格は下記の反則行為に科せられる場合があります。※施設退去や次戦以降の出場停止となる場合もあります。

- ①他のドライバー・主催者・オフィシャルの名誉を傷つけるような言動をした場合。
- ②ペナルティ対象の違反行為を繰り返し、改善が見られずわざと違反行為を繰り返していると判断した場合。
- ③他の参加者・主催者・オフィシャル・施設関係者に対する著しいクレームや挑発、迷惑行為、暴言、暴力、公序良俗に反する行為をした場合。
- ④人の失敗や悪口、誹謗中傷などをレース中、もしくはSNSなどで発信しているのを発見した場合、失格。
繰り返す場合、出場停止にする場合があります。
- ⑤レース中の周りを巻き込むような著しいマナー違反な行為と主催者が判断した場合は、ドライバー・サポートされる保護者に関わらず施設退去して頂く場合があります。

14)シリーズポイントについて

- ①シリーズポイントはSWSポイントとは別に参加人数に関わらず順位に応じて付与され、シリーズ表彰の対象となります。シリーズポイントは決勝レースを走行した選手全員に与えられます。シリーズ順位は全 14 戦中 12 戦の有効ポイント制となります。
- ②決勝全レースの内、ファステストラップを記録した A 決勝のドライバーには、ボーナスポイントとして 1 点をシリーズポイントに加算します。
ただし、ファステストラップを記録したドライバーが 2 名以上となった場合、該当レースのセカンドベストタイムの速いドライバーをファステストドライバーとし、ボーナスポイントの対象とします。
- ③シリーズ順位の決定方法は、有効ポイントの合計順で順位を決定しますが、2 名以上が同ポイントの場合以下の方法で順位を決定します。
優勝回数の多い順→2 位回数の多い順→3 位回数の多い順→全 14 戦のポイントの多い順→予選ポールポジションの多い順→最終戦順位
- ④シリーズポイント一覧

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位
40pt	39pt	38pt	37pt	36pt	35pt	34pt	33pt	32pt
10 位	11 位	12 位	13 位	14 位	15 位	16 位	17 位	18 位
31pt	30pt	29pt	28pt	27pt	26pt	25pt	24pt	23pt
19 位	20 位	21 位	22 位	23 位	24 位	25 位	26 位	27 位
22pt	21pt	20pt	19pt	18pt	17pt	16pt	15pt	14pt

15)参加における重要事項

- ①雨天の場合でも基本的にレースは開催されます。ただし悪天候や不可抗力によって主催者の判断によりレースの中断・短縮・中止となる場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。
- ②主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などをインターネットなどに公開できることとします。
- ③全ての参加者はモータースポーツには怪我の可能性がある事を理解し、他の参加者やスタッフを尊重して危険に晒さないよう努力し、走行中に発生した事故や怪我は保険の範囲を超えるものに関し自己責任で解決し、主催者やオフィシャル、レース関係者、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。
- ④規則の解釈、本注意事項ならびに協議の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は競技長の決定を最終的なものとします。
- ⑤全ての参加者はレンタルカートには個体差や予期できない車両トラブルがある事を理解して参加しなければなりません。
- ⑥規則の内容に不備や変更の必要が生じた場合、主催者は規則を変更する事が出来ます。変更内容は改訂版規則書として発表します。
- ⑦全ての参加者及び保護者の方は、決められた場所以外での飲食や火気の使用、喫煙を禁止とします。
- ⑧その他のレースルール、モラルに関する内容は「SWSレンタルカートレースガイド」を参照してください。

16)お問い合わせ先

ISK 大阪舞洲店 大阪市此花区北港緑地 2 丁目

TEL 06-6466-2022 E-mail/ maishima@sportskart.com

